

目次

はじめに

例言

第1章 整備計画の背景と目的	1
1 計画策定の背景	1
2 計画策定の目的	1
(1) 保存計画に掲げられる整備に関する事項	1
(2) 柴又街道の拡幅	2
(3) 目的	3
3 計画期間	3
4 計画対象区域	3
5 上位計画・関連計画	5
(1) 主たる上位計画・関連計画	5
(2) 葛飾区基本構想（令和3年3月策定）	6
(3) 葛飾区基本計画（令和3年8月策定）	6
(4) かつしか教育プラン（2019～2023）【葛飾区教育振興基本計画】 （平成31年2月策定）	7
(5) 葛飾柴又の文化的景観保存計画（平成29年1月策定、平成30年3月改訂）	7
(6) 葛飾区都市計画マスタープラン（平成23年7月策定）	7
(7) 柴又地域景観地区・葛飾区景観地区条例	8
(8) 柴又まちなみ景観ガイドライン	9
6 整備計画検討体制と策定のプロセス	9
(1) 葛飾柴又の文化的景観保存・活用推進委員会	9
(2) 葛飾柴又の文化的景観保存・活用推進委員会作業部会	9
(3) 個別ヒアリング	10
(4) ワークショップ	10
(5) アンケート	10
(6) 整備計画への反映	11
第2章 文化的景観の概要と葛飾柴又らしさ	12
1 文化的景観とは	12
2 葛飾柴又の文化的景観の概要	12
(1) 位置及び沿革	12
(2) 地形と歴史ー古代・中世ー	14
(3) 地形と歴史ー近世の交通ネットワークと柴俣村ー	15
(4) 近世後期から昭和期にかけての発展・1ー帝釈天題経寺参道の発展と 鉄道の敷設ー	17
(5) 近世後期から昭和期にかけての発展・2ー柴又用水の敷設と農地の拡大ー	18
(6) 近世後期から昭和期にかけての発展・3ー人口増加等に伴う低地の開発ー	20
(7) 時代ごとの賑わいの創出	21
3 葛飾柴又らしさ	23
(1) 保存計画における3つのリング	23

(2) 地域住民が思う葛飾柴又	2 3
(3) 葛飾柴又らしさ	2 4
(4) 葛飾柴又らしさを象徴するもの	2 6
4 景観単位別（3つのリング）の特徴と価値	2 7
(1) 【第1のリング】帝釈天題経寺と門前からなる空間	2 7
(2) 【第2のリング】帝釈天題経寺と門前を支えたかつての農村部（微高地）空間	3 3
(3) 【第3のリング】大都市近郊の低地開発の歴史を伝える空間	3 4

第3章 文化的景観の現状と課題 3 7

1 重要文化的景観選定後の観光振興	3 7
(1) 「葛飾柴又」重要文化的景観イベント実行委員会	3 7
(2) ユニークベニュー	3 8
2 整備活用の目標像－「葛飾柴又らしさ」の発展的継承に向けて－	3 9
(1) 10年後の目標像	3 9
(2) 「葛飾柴又らしさ」の発展的継承に向けての課題	4 1
課題1 重要な構成要素を継承するための取組	4 1
課題2 地域住民の文化的景観の理解と地域内外への周知	4 2
課題3 柴又街道の拡幅整備事業の機会を捉えた景観整備	4 3
課題4 生業（商業・農業・観光等）の活性化	4 5
課題5 地域の災害レジリエンスの向上・強化	4 5
課題6 農業景観の保全	4 5
課題7 江戸川堤防からの景観の保全	4 7
課題8 文化的景観を継承するための体制の充実	4 7

第4章 整備に当たっての基本事項と整備事業計画の方針 4 9

1 整備に当たっての基本事項	4 9
基本事項1 葛飾区基本構想×文化的景観	4 9
基本事項2 葛飾区基本計画×葛飾柴又らしさ	4 9
基本事項3 過去×現在×未来	5 0
2 整備事業計画の方針	5 0
方針1 護り支える	
(1) -1 重要な構成要素の所有者の理解と協力により保全する	5 0
(1) -2 帝釈天題経寺と、個性を活かしながらもルールのある参道景観を継承する	5 0
方針2 知って楽しむ	
(2) 文化的景観の価値と魅力を周知する事業を充実させる	5 0
方針3 歩いて学ぶ	
(3) 「水」と「歩く」が一体化した景観を保全し、回遊性を向上させる	5 1
方針4 道路整備事業との調和	
(4) 道路整備事業に係る重要な構成要素や景観保全のための取組を進める	5 1
方針5 創って楽しむ	
(5) 文化的景観の活用等により商業・農業・観光振興を推進する	5 1
方針6 地域の災害レジリエンスを高める	
(6) 防災体制の強化を図る	5 2

方針7 景観を楽しむ	
(7) 心和む水と緑豊かな景観を守り伝える	5 2
方針8 みんなで伝える	
(8) 地元住民と区の両輪でまち並み景観を守っていく体制を構築する	5 3

第5章 事業計画 5 4

1 事業の構成	5 4
2 事業の取組	5 7
方針1 護り支える	
(1) -1 重要な構成要素の所有者の理解と協力により保全する	5 7
取組 (1) -1 -① 重要な構成要素の保全の取組	5 7
取組 (1) -1 -② 文化的景観一般に関わる相談窓口の整備	5 7
取組 (1) -1 -③ 重要な構成要素の中でも歴史的価値の高い建造物の保護	5 7
(1) -2 帝釈天題経寺と、個性を活かしながらもルールのある参道景観を継承する	5 8
取組 (1) -2 -① 参道景観保全の取組	5 8
方針2 知って楽しむ	
(2) 文化的景観の価値と魅力を周知する事業を充実させる	5 8
取組 (2) -① 内外に向けた普及・啓発事業（誇りの醸成）	5 8
取組 (2) -② 文化的景観保存活動への支援	5 8
取組 (2) -③ 文化的景観に係る調査研究	5 9
取組 (2) -④ 柴又特有の伝統行事の継承	5 9
方針3 歩いて学ぶ	
(3) 「水」と「歩く」が一体化した景観を保全し、回遊性を向上させる	5 9
取組 (3) -① 柴又用水跡の活用	5 9
取組 (3) -② 国分道、中通り、帝釈道の活用	6 0
方針4 道路整備事業との調和	
(4) 道路整備事業に係る重要な構成要素や景観の保全のための取組を進める	6 0
取組 (4) -① 歴史的意味を伝えるサインシステムを構築する	6 0
取組 (4) -② 柴又街道との交差点部における参道の連続性の保持	6 0
取組 (4) -③ 21世紀の参道の創出	6 1
方針5 創って楽しむ	
(5) 文化的景観の活用等により商業・農業・観光振興を推進する	6 1
取組 (5) -① 商店街支援の取組	6 1
取組 (5) -② 農業支援の取組	6 1
取組 (5) -③ 観光支援の取組	6 2
方針6 地域の防災レジリエンスを高める	
(6) 防災体制の強化を図る	6 2
取組 (6) -① 災害時の対応力強化	6 2
取組 (6) -② 防災意識の向上	6 2
方針7 景観を楽しむ	
(7) 心和む水と緑豊かな景観を守り伝える	6 3
取組 (7) -① 農業景観保全の取組	6 3
取組 (7) -② 堤防上からの景観保全	6 3

取組（7）-③ 矢切の渡しの活用……………	6 3
方針8 みんなで伝える	
（8）地元住民と区の両輪でまち並み景観を守っていく体制を構築する……………	6 4
取組（8）-① 重要な構成要素所有者が情報の共有等を図るための 「(仮称)葛飾柴又の文化的景観連絡協議会」の組織化……………	6 4
取組（8）-② 文化的景観をPRするサポーターの育成……………	6 4

第6章 事業の推進 6 5

1 推進体制の整備……………	6 5
（1）区民の役割……………	6 6
（2）事業者の役割……………	6 6
（3）行政の役割……………	6 6
2 事業の推進体制……………	6 6
（1）事業推進と区民との協働について……………	6 7
（2）委員会及び外部アドバイザーについて……………	6 7
（3）普及啓発と担い手の育成……………	6 7
3 事業スケジュール……………	6 8

資料編

1 葛飾柴又の文化的景観保存・活用推進委員会……………	資料編 1
2 葛飾柴又の文化的景観保存・活用推進委員会作業部会……………	資料編 3
3 個別ヒアリングの実施結果概要……………	資料編 5
4 ワークショップの開催結果概要……………	資料編 1 6
5 アンケートの調査結果概要……………	資料編 3 3
6 文化的景観重要な構成要素一覧……………	資料編 4 1



「東京府下柴又帝釈天境内全図」（大正 15 年）